



樫邑きらきらだより



「Chance Challenge Change」
「Colorful is wonderful！」

樫邑小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立樫邑小学校
第3号

令和5年4月21日
校長 山本 信子 発行



新年度が スタートして 2週間



4月7日(金)に新年度の学校生活が始まって2週間が経ちました。それぞれの学年での学習も軌道にのってきています。今年度は、今まで以上に異学年が一緒に行う授業の時間を増やしています。異なった年齢の友だちと学ぶことで、自然と教え合いができている様子を見ると、改めて、異学年での学びの良さを感じます。今までも、体育は全校で、総合的な学習は3～6年生で、一緒に行っていましたが、今年度、新たに図工の時間を全校で、書写および音楽の時間を3～6年生で一緒に行います。生活科と総合的な学習の一部で行う『樫邑きらきら学習』も、全校で行うこともあります。もちろんそれぞれの学年でねらいが異なるため、教える側にも工夫が必要です。樫邑だからこそできる学びを大切にしながら、学習指導要領に沿って学習を進めていくチャレンジを、やっていきます。

図工：自分や友だちの顔を描こう



書写：初めての3年生に4・6年生の先輩たちが
手本および道具の置き方をレクチャー！

音楽：楽しく歌おう

樫邑きらきら学習：全校で探検に！

第1回 避難訓練(火災)を行いました

4月13日(木)、今年度初の避難訓練を行いました。今回のねらいは、避難経路と避難のしかたの確認です。家庭科室からの火災発生という設定で、非常ベルを鳴らし、職員の119番通報訓練も行いました。どの児童も事前学習をよく覚えていて、落ち着いて素早く安全に避難することができました。事後の話では、担当が中心となって、寸劇を行い、より子どもたちに大切なことが記憶に残るよう工夫をしました。教室に戻ってからも各学級でふり返りを行いました。今後は、地震、不審者侵入を想定した訓練を行う予定です。





【その1】 檜邑きらきら学習

生活科・総合的な学習の檜邑に関する学習の一部を「檜邑きらきら学習」と名付けました。「檜邑地域をきらきら元気にする学習」であり、「地域の人や自分たちに関わってくれる人、そして、自分自身が元気（笑顔）になる学習」です。この学習を通して、課題を探究していき、子どもたちの「見つける力、表す・創る力、つながる力」をさらに伸ばしていきたいと考えています。

【その2】 檜邑タイム

毎週水曜日13時30分から13時55分を檜邑タイムとします。この時間は、13時5分から始まる昼休みと繋げて、ロング昼休みとする、檜邑きらきら学習のプラス時間とする、地域の方と遊ぶ時間とする等、檜邑小学校の特色ある時間としたいと考えています。

【その3】 水曜日は全校5校時15時一斉下校

昨年度末、教育課程を見直した結果、このようにします。子どもたちにとっても教職員にとっても、週の半ばの水曜日が、ゆとりと楽しみの曜日となるといいなと思います。

【その4】 地域学校協働本部の設置

令和3年度から設置している学校運営協議会との両輪で、『地域とともにある学校づくり』『学校を核とした地域づくり』をさらに進めていきたいと、考えています。そして、持続可能な地域・学校になることを願っています。地域学校協働活動推進員として、大塚知子さんにご尽力いただきます。現在15名の方が、ボランティアに登録してくださっています。ボランティア登録は、随時受けつけていますので、檜邑小学校（担当：坂手）までお声かけください。

【その5】 図書室の地域開放

学校の図書室にある本を、保護者の皆様、地域の皆様に貸し出しします。図書室で本を読んでいただくことも可能です。「大人のかしむら学」や「檜邑ギャラリー」も含め、学校が、地域の方の集いの場となるといいなと思っています。5月15日(月)より始める予定です。後日、別紙お便りを配布しますので、そちらでご確認ください。



春休み体力アップにチャレンジ！

春休み13日間、1日も欠かさず体力アップに取り組んだひろさんと千夏さんに「春休み体力アップ皆勤賞」を贈りました。体育を担当している矢谷先生の思いの詰まった賞状に私の似顔絵マークのはんこを押しています。今年度も体力アップにチャレンジします。『継続は力なり』。運動を楽しみながら、体力アップをめざしましょう！

